

府中公民館及び歴史民俗資料館のリニューアルの成果について

(基本コンセプト)

相乗効果による、3つの拠点機能

- 1 様々な生涯学習の機会、町の歴史・文化にふれる「学びの拠点」
- 2 地域の魅力を発見し、磨き上げ、次世代につなぐ「活動の拠点」
- 3 異なる世代・異なる目的を持った、人と情報を結ぶ「交流の拠点」

(入館者状況)

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	月平均
府中公民館	2,388	4,493	5,837	7,363	5,408	5,256	29,745	4,957
歴史民俗資料館	3,122	2,103	3,242	3,455	2,695	1,923	16,530	2,755

(入館者目標及び実績見込)

(単位：人)

	平成29年度実績	令和4年度目標 ①	令和4年度見込 ②	比較 ②-①
府中公民館	59,375	87,903	59,484	△28,419
歴史民俗資料館	6,926	12,000	33,060	21,060

(使用料収入状況)

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
公民館使用料	3,260	29,270	35,780	26,810	72,390	65,680	233,190
冷暖房使用料	0	0	12,910	63,860	253,200	118,190	448,160

(使用料収入見込)

(単位：円)

	平成29年度決算	使用料改定時見込	令和4年度見込
公民館使用料	349,880	538,640	466,380
冷暖房使用料	601,550	—	896,196

(今後の取組)

- ・府中公民館の運営では、定期活動グループ以外の利用者を増加するよう取り組みます。
- ・歴史民俗資料館の運営では、展示物の管理及び更新を行い入館者数が増加するよう取り組みます。
- ・2階ギャラリーでは公民館活動者の成果の発表などで活用し、様々な年齢層が来館してもらえるよう運営していきます。
- ・歴史民俗資料館を学習の場として活用していくため、歴史民俗資料館の見学を取り入れた歴史学習の小学校学習指導案の作成の継続及び中学校学習指導案を作成し、町内小中学校へ提示します。